

画4
箇ニチ・ジツ
訓ひ・か

「お日様」の形を表した字で、「お日様」を意味します。真ん中の「・」は、丸がただの輪でないことを表した印です。

熟語例

「忠」は、「中」と「心」を組み合わせた字です。だれでも、「心の中」には、良心や真心があると考えることから、「忠」は、「真心」の意味を表します。熟語例＝忠実、忠告

同時に覚えるとよい字

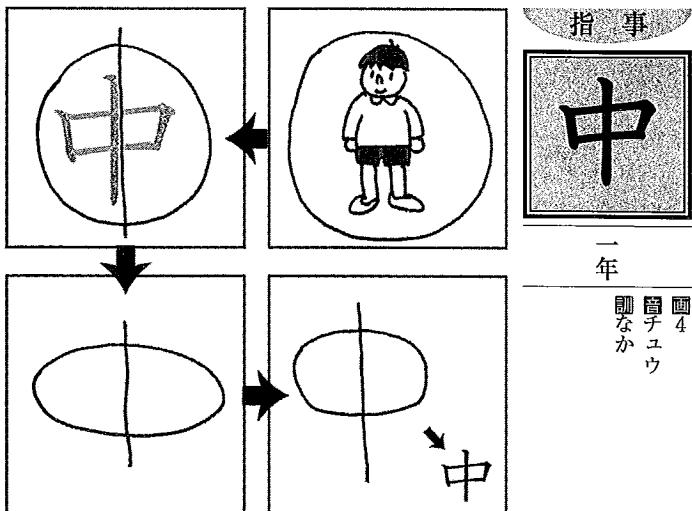
「朝」は、「朝」、東から上るお日様

特別な使い方

今日・昨日・明日・一日・二日・二十日・日和

同時に覚えるとよい字

昔は、お日様の動きで、「時」をはかりました。お日様が姿を表して、次にまた姿を表すまでの「時」の長さを「一日」とします。右側の「寺」は「基準」の意味です。「時」は、「日を基準として定めた『時』」を表したものです。熟語例＝時



画4
箇ナユウ
訓なか

ものの真ん中に線を引いて、「真ん中」という意味を表した字です。「中ほど」「ある範囲内」の意味にも使われます。字の形から、真ん中を線が貫き、真ん中に当たったように見えるため、「当たる」という意味も表します。

熟語例

中断＝途中で止めてしまうこと
命中＝的に当てること

同時に覚えるとよい字

「忠」は、「中」と「心」を組み合わせた字です。

だれでも、「心の中」には、良心や真心があると

考えることから、「忠」は、「真心」の意味を表し

ます。熟語例＝忠実、忠告